



平成22年国勢調査の実施について

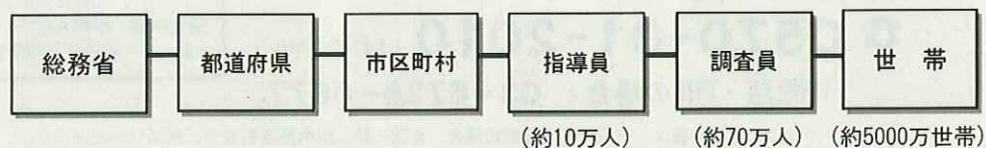
総務省統計局

目的

- 統計法（平成19年法律第53号）第5条第2項の規定に基づき、国内の人及び世帯の実態を把握し、各種行政施策その他の基礎資料を得る。
- 国の最も基本的な統計調査として大正9年（1920年）以来5年ごとに実施しており、平成22年調査は19回目に当たる。

概要

- 調査期日 : 平成22年10月1日（調査期間は、平成22年9月23日～10月24日）
- 調査対象 : 調査期日現在、我が国に常住するすべての人及び世帯
 （約1億2700万人、約5000万世帯）
 〔外国政府の外交使節団・領事機関の構成員等及び外国軍隊の
 軍人・軍属並びにこれらの家族を除く〕
- 調査事項 : <世帯員に関する事項>
 男女の別、出生の年月、就業状態、5年前の住居の所在地など
 15項目
 <世帯に関する事項>
 世帯の種類、住居の種類、住宅の建て方など5項目
- 調査方法 : <調査票の配布>
 国勢調査員（総務大臣任命）が世帯と面接し、調査票を配布
 <調査票の回収>
 調査員（封入方式）又は郵送による回収
 （東京都をモデル地域として、インターネット回答も）
 <調査票未提出世帯からの回収>
 所定の期間内に調査票が提出されていない世帯については、調査員が当該世帯を訪問して調査票を回収
- 調査の流れ :



平成23年2月から順次結果を公表
（調査期日から約4か月後）

結果利用

- 法定人口としての利用
 衆議院小選挙区の画定基準、衆議院比例代表区の議員定数の改定基準、地方交付税の交付額の算定基準、過疎地域自立促進に係る地域の該当基準 等
- 行政施策の基礎資料としての利用
 人口構造・人口減少などの現状把握による少子高齢化関連の行政施策、防災計画・災害復興計画の策定など防災関連の行政施策の基礎資料 等
- 学術、教育、企業など広範な分野で利用
 社会学・人口学・地理学などの学術研究や実証分析、小・中学校等の教育用資料、企業における需要予測・店舗の立地計画 等

調査のポイントと新たな調査方法の導入

○ 国の最も重要な統計調査

- 国勢調査は、統計法に5年ごとの実施
- 平成22年国勢調査は、人口減少社会にある日本の国と地域の活力ある未来を描く上で欠くことのできないデータを得るといふ、従来の調査にない意義

○ 統計法に規定された調査

- 国勢調査は、統計法に基づき、日本に住んでいるすべての人・世帯を対象
- 統計法に、調査票に記入して提出する義務（報告義務）を規定

○ 調査票の記入内容は統計法に基づき厳重に保護

- 調査員を始めとする国勢調査に従事する者には、統計法で、個人情報保護するための厳格な守秘義務を規定
- 調査票は、外部に漏れないように厳重に管理し、集計が完了した後は完全に溶解処理
- 調査票の内容は、統計以外に使用しない

○ 封入提出方式の全面導入（調査員への提出の場合）～個人情報保護意識への配慮

- 世帯は、封筒に調査票を入れ、封をして提出
- 調査員は、開封せず、封をしたまま市区町村へ提出

○ 郵送提出方式の導入～個人情報保護意識への配慮及び昼間不在世帯等の増加への対応

- 世帯が確実に調査票を提出できるよう、郵送で市区町村に提出する方法も導入
- 世帯が提出方法（調査員への封入提出方式、郵送提出方式）を選択

○ インターネット回答方式の導入～東京都全域で実施

- 世帯の調査票提出の利便性確保と事務の効率化にもつながることから、将来を見据え、東京都全域をモデル地域として、先行的に導入

世帯からの照会や質問に対応するコールセンターの開設

- 調査の内容、調査票の記入方法など、世帯からの調査の基本的な内容に関する照会に対応するため「国勢調査コールセンター」を設置

国勢調査コールセンター
☎ 0570-01-2010 (ナビダイヤル)

IP電話・PHSの場合：03-6738-6677

※ ナビダイヤルの通話料金は、一般の固定電話の場合、全国一律に市内通話料金でご利用いただけます。
携帯電話の場合、所定の通話料金となります。

※ IP電話・PHS用電話番号の通話料金は、それぞれ所定の通話料金となります。

設置期間：平成22年9月11日から
10月31日まで
受付時間：午前8時～午後9時
(土・日・祝日もご利用できます)

- 調査票の追加が必要であるなど、調査員への連絡が必要な場合

 **世帯から市区町村への連絡をお願いします**

平成22年国勢調査については「国勢調査 e-ガイド」で

- 総務省統計局のホームページで、国勢調査に関するさまざまな情報を提供

国勢調査 e-ガイド

国勢調査e-ガイド

検索 

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/keikaku/index.htm>